第12号 6月
月刊むすび丸新聞
美味し国 伊達な旅 仙台 SENDAI MIYAGI 宮城

みんなで成功させよう! 仙台・宮城デスティネーションキャンペーン

本キャンペーン開催期間
2008年
10/1(水)▶12/31(水)

伊達なバス旅プレゼンテーション
市町村企画の独自ツアー32を提案

10月から始まる「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン（DC）」に向け、6月17日に宮城県庁で、地元お薦めの日帰りバスツアー「伊達なバス旅」のプレゼンテーションが行われました。

「伊達なバス旅」は県内および周辺の市町村が、地域の特色や観光資源を生かした独自のツアー案を作成して旅行会社に提案し、それを基にして旅行会社が仙台発のバスツアーを企画・販売する事業。新しい観光ルートを発掘し、各地域の魅力にあふれた旅を観光客に提供することが目的です。

地元の魅力をアピールする市町村の担当者

提案されたツアーは全部で32。このうちプレゼンテーションでは、15のツアーについて、各市町村の担当者がスライドや資料を使って順番にツアー案を発表。村田町の「ふるさと再発見『みちのく宮城の小京都村田の旅』」、美里町の「神寺不動尊松景院『一日山伏修行体験』」、伊達市の「伊達家のルーツを歩く・新日本百名山『霊山トレッキング』」など、その土地ならではの自然や歴史・文化、食、体験など多彩な楽しみを盛り込んだ特色あるツアーがそろいました。質疑応答を含めて10分の短い持ち時間の中で、旅行会社の方々に少しでも多くわが地域の魅力を伝え、旅行商品にしてもらおうと、各市町村の発表にも熱が入りました。

出席した旅行会社の一つ、クラブツーリズムの土方隆志販売課長は「地元の観光情報をまとまった形で知る機会はめったになく、市町村の皆さんの企画はとても新鮮で勉強になりました。当社で県内の観光地をツアー対象として見ることはほとんどありませんでした。今回参加して、灯台下暗し、遠くに行くばかりが旅行じゃないと気付きました。提案されたツアー案は、商品としても十分アピールするものが多かったので、可能な限り実現していきたいと思います」と話していました。

ツアー案の商品化を検討している旅行会社の皆さん

今後、各市町村、旅行会社、仙台・宮城DC推進協議会の間でさらに調整と検討を重ね、「伊達なバス旅」として商品化されたツアーは、10―12月のDC期間中に実施されます。8月下旬ごろには仙台・宮城DC推進協議会から「伊達なバス旅」紹介リーフレットが発行され、各旅行会社によるツアー参加者の募集も始まる予定です。

宮城県内や近県の魅力を再発見する日帰りバスの旅。どんな楽しいツアーが実現するか期待が高まります。

提案ツアー名（一部）

石巻市／太古の自然体感!金華山トレッキング
名取市／名取・史跡めぐり味めぐりバスの旅
登米市／秋の味覚とみやぎの明治村探訪
七ヶ宿町・蔵王町・白石市／まるごと蔵王山麓を楽しもう。
村田町／ふるさと再発見「みちのく宮城の小京都村田の旅」
丸森町・亘理町／阿武隈川舟運をたどる旅
亘理町／亘理荒浜漁港鮮魚お買い物&はらこめし・温泉ツアー
加美町／実りの秋に舌鼓!加美町「食」・「体験」めぐり旅
涌谷町／秘仏十一面観音三十三年一会御開帳と天平ろまんの旅
美里町／神寺不動尊松景院「一日山伏修行体験」
本吉町／「本吉の宝　山田大名行列演技 一般公開」観覧ツアー
南三陸町／食彩とっておきの南三陸。
伊達市／伊達家のルーツを歩く 新日本百名山「霊山トレッキング」
一関市／自然の美・歴史探訪の旅～inいちのせき～

JR陸羽東線 鳴子温泉駅など3駅
観光駅長がお出迎え

仙台・宮城DCに向けて「おもてなしの心で観光客を迎えたい」。

大崎市のJR陸羽東線有備館、鳴子御殿湯、鳴子温泉の3駅に地元女性8人の「観光駅長」が誕生しました。

観光駅長は、ホームに出て団体客の到着を歓迎したり、市が企画する県外への観光宣伝キャラバン等にも参加。地元大崎市を積極的にPRします。

陸羽東線3駅の観光駅長に就任した4人がおそろいの白い制服姿を披露

鳴子温泉郷総合観光案内所運営協議会に勤務する高橋貴美子さん全員が市内の観光施設で働いている女性たち。市のDC実行委員会が、仙台・宮城DCに向け陸羽東線の活性化につなげようと、8人の勤務先に協力を要請。JRも全員にオーダーメードの制服と帽子を用意するなどバックアップ。有備館駅には2人、鳴子御殿湯、鳴子温泉の両駅にはそれぞれ3人が配置されます。

今月の8日に8人のうち、真新しい制服に身を包んだ4人が大崎市役所を訪問。伊藤康志市長は「観光駅長は目当てでお客様が来るように、頑張ってください」と激励しました。

観光駅長の8人は、今年12月まで特別列車の運行に合わせ、それぞれの駅で交代でホームに立ち、乗客を出迎えています。

宮城大学発 杜の都のゼミナール
地域アカデミー受講生募集

仙台・宮城DC期間中の11月10日から15日までの期間に、宮城大学では全国から参加者を募り、大学や宮城の魅力を講義する「地域アカデミー」を開催します。テーマは杜の都のゼミナール「大学生と学ぶ伊達政宗の世界」。仙台の基礎を築いた藩祖の国づくりや世界を目指した構想について学びます。

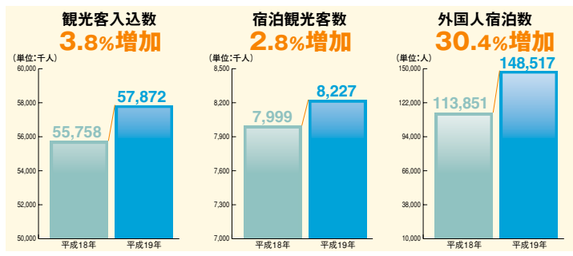
プログラムは講義だけでなく、学生たちとの現地研修などで実学を体験できます。石巻、松島、仙台での現地研修では、石巻の寿司海道、仙台市博物館の企画弁当を味わうなど、食材王国みやぎも堪能できる企画です。むすび丸にちなんだ創作おむすびも楽しめます。受講料は6日間で60、000円。もちろん県内からの受講者も受け付けています。

詳しく知りたいという方には説明会が開催されています。日時会場は下記をご覧ください。

地域アカデミー説明会　仙台会場
◇日時／2008年7月4日（金）　15:30～16:00
◇会場／仙台青葉カルチャーセンター
◇住所／仙台市青葉区一番町2-3-10
　ブラザー仙台ビル4階
◇交通／仙台駅西口より徒歩7分

※説明会は完全予約制（先着）になっております。
申込先／JTB東北　団体旅行仙台支店
担当:山田　022-263-6712

平成19年観光統計概要（速報）
10年ぶりに宿泊客800万人突破



観光客入込数は211万人増

平成19年に宮城県を訪れた観光客、宿泊客は10月―12月に行われた仙台・宮城DCプレキャンペーンの効果もあり大幅に増加しました。宮城県経済商工観光部観光課の速報によると、観光客入込数は5787万人で、前年に比べ211万人（＋3・8%）増加。道の駅「あ・ら・伊達な道の駅」、宮城県総合運動公園、みちのくYOSAKOIまつりなどで観光客が増えています。

宿泊観光客数は823万人で、前年に比べ23万人（＋2・8%）増え、10年ぶりに800万人を突破しています。特に仙台市、大崎市、多賀城市のホテルなどで増加。また遠刈田温泉、鳴子温泉では温泉地の魅力度向上への継続的な取り組みにより宿泊観光客が増えています。

外国人宿泊客数は過去最高を記録

外国人の宿泊客数は14万8517人で、前年に比べ30・4%増え、過去最高を記録。海外旅行会社・マスコミ等への観光PR活動の効果などによって香港や中国、韓国などを中心に東アジア地域の方々が増えるとともに、自衛隊と米軍の共同訓練により米国からの宿泊者が大幅に増えています。

塩竈神社を見学。

昭和からの観光旅行の王道
定期観光バス体験試乗

仙台市内宿泊施設のフロント担当が参加

宮城交通では、5月26日に仙台市内の宿泊施設のフロント（接客）担当者等を招待し、定期観光バスの楽しさを体験していただく「みやぎ定期観光バス」体験試乗会を実施しました。

「みやぎ定期観光バス」は、個人の方から小団体まで仙台・宮城の見どころを効率よく見てまわれる昭和からの観光旅行の王道。宿泊客を迎え入れるホテル・旅館のフロント担当の方に、実際にその楽しさを体験していただくことで、ご自分の言葉で定期観光バスの魅力を案内していただければと考え企画されました。

松島・塩釜コースをたっぷり体験

当日は38名が参加し、「たっぷり松島・塩釜」コースを体験しました。秋保温泉・仙台駅前発着なので秋保温泉宿泊の方にも便利なコースです。塩竈神社、松島湾遊覧船、松島海岸での昼食・名所見学とタイトルどおりの見どころたっぷりのコースを満喫しました。参加された方からは、「今回の試乗でお客様に自信を持って話すことができる」と大好評でした。皆さんもぜひ観光旅行の王道、バス旅を楽しんでみてください。問い合わせは宮城交通仙台駅前西口案内所022（267）1777

仙台・宮城DC推進協議会 事務局だより

仙台市内を歩いていると、普通のバスとはデザインがあきらかに異なり「おっ！これ何の宣伝？」と思うひときわ目立つデザインのバスに遭遇することがあります。本新聞4月号でお知らせした「仙台・宮城DCラッピングバス」です。全部で4台走っているのですが、一日に2台と遭遇すると、DCに関わった自分の運命を感じます。皆さん「DCバスとの遭遇」も街歩きの楽しみの一つですよっ。（志）

活動TOPIX
県内各地でさまざまな活動が展開中。今月の話題は、コレに決まり!

こけし 仙台名物三姉妹

仙台名物三姉妹　伝統スタイル
各¥1,050（伝統こけしの工人作）

仙台・宮城の食の名物、牛たん・笹かま・ずんだがこけしになって登場しました。彩りそえるしまぬきがオリジナルとして販売します。名前は「仙台名物三姉妹」。写真の伝統スタイルとかわいらしい創作スタイルの2種類。お土産としても盛り上がりそうです。

多賀城跡 あやめまつり開催中

今年で22回目を迎える多賀城跡あやめまつりが7月6日まで開催されています。約20、000平方メートルのあやめ園に250種200万本のあやめ、花菖蒲が咲き誇ります。期間中の土日には郷土芸能や野だてなどイベントも満載。入場は無料です。むすび丸も駆けつける予定ですので、ぜひ訪れてみてください。

「美女と野獣」いよいよ10月開幕

©Disney　撮影:下坂敦俊
トニー賞の最優秀衣装賞を受賞した衣装も見どころ

劇団四季ミュージカル「美女と野獣」が10月11日から東京エレクトロンホール宮城で開催されます。多彩なキャラクターがまとう衣装の数はぜんぶで約260着。ちなみに、野獣の衣装の重さは17キロもあり、俳優も一苦労です。主人公だけでなく、わき役たちの衣装の変化に注目ください。一般発売は8月10日。

むすび丸活動予定

6/28(土)・29(日) 7/5(土)・6(日)	10時～15時※	多賀城跡あやめ園 多賀城跡あやめまつり
7/5(土)	10時～15時※	宮城県産業技術センター センター一般公開日
7/21(月)	12時～13時	松島海岸 「日本三景の日」お客様感謝デー
7/19(土)・20(日)	19日:16時～18時※ 20日:15時～17時※	クリネックススタジアム宮城 楽天vsソフトバンク戦「南三陸デー」
7/20(日)	12時30分～13時	遠刈田温泉「神の湯」前 遠刈田温泉・青根温泉ループバス出発式
7/27(日)	10時～19時※	仙台市宮城野大通り 夏まつり仙台すずめ踊り
7/27(日)	10時～17時※	やまや沖野店 宮城県&キリンビール「宮城の食合同PR」

※ときどき休憩します。

デスティネーションキャンペーンとは?

2008年10月～12月に宮城県と仙台市をはじめとする自治体や団体、JR6社が協力して開催する大型観光キャンペーンです。仙台・宮城の魅力を発掘し、おもてなしの心で全国各地からのお客様をお迎えしましょう。（※デスティネーションキャンペーン（DC）は、「Destination（目的地・行き先）」と「Campaign（宣伝）」の合成語）

毎月月末掲載
企画制作:「月刊むすび丸」編集室
河北新報社広告局内
TEL022-211-1318
企画協力:仙台・宮城デスティネーションキャンペーン推進協議会事務局